

## 藤枝市教育用タブレット端末整備事業公募型プロポーザルにおける審査基準

| 評価項目        |                    | 評価の視点                                                                                                                                                                                            | 配点 |    |
|-------------|--------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|----|
| 1 運用全般      | (1)本市の教育への寄与       | ・学校や地域を取り巻く環境が複雑化しているなかで、一人一台端末の活用により課題解決を図り、あわせて先進的な取組などにより、本市の教育理念である「豊かな学びで笑顔をつなぐ」に寄与する提案であるか。                                                                                                | 10 | 20 |
|             | (2)独自提案、拡張性        | ・端末の効果的な利活用に向け、創意工夫による独自提案や拡張性があるか。<br>※例「運用保守における機器の利活用を促進する体制への提案」、「端末を活用した特別支援への提案」など。                                                                                                        | 10 |    |
| 2 企業評価      | (1)業務実績等・業務遂行能力    | ・過去受託したGIGAスクール構想タブレット端末（LTE）の導入業務等の実績が十分にあるか。<br>・本業務を遂行するにあたり十分な体制が組織されているか<br>・本市の作業負担が少なくなるように考慮されているか                                                                                       | 5  | 10 |
|             | (2)プレゼンテーション評価     | ・資料提案に基づくプレゼンテーションを行い、その内容に説得力があるか<br>・本業務に対する熱意や積極性が感じられるか                                                                                                                                      | 5  |    |
| 3 タブレット端末一式 | (1)起動時間・利便性        | ・速やかに端末が起動するか<br>・端末が持ち運びしやすく、子どもたちにとって使いやすいものか（本体、キーボードの総重量等）                                                                                                                                   | 5  | 10 |
|             | (2)堅牢性             | ・MIL 規格を満たしているなど、堅牢性が備わっているか。                                                                                                                                                                    | 5  |    |
| 4 初期設定～納品   | (1)搬入体制            | ・納品から搬入やキッティング作業が円滑に行われる作業内容となっているか                                                                                                                                                              | 5  | 10 |
|             | (2)トラブル対応          | ・搬入時や納入後の日常的な問合せや軽微な改善要求、障害（初期不良や運用時等）について対応可能な体制があるか                                                                                                                                            | 5  |    |
| 5 導入サポート    | (1)導入時の問い合わせ体制     | ・本市が問い合わせしやすい窓口が設けられているか<br>・本市からの問い合わせに迅速かつ的確に対応できる体制となっているか<br>・タブレットの更なる活用に向けて、教員への研修やサポート体制が充実しているか。                                                                                         | 5  | 10 |
|             | (2)端末・アカウント管理・環境構築 | ・生徒等のアカウント作成がスムーズに行われ、令和8年4月からの運用に支障がないか。<br>・端末やアカウントを管理する上で、本市のプラスになるようなサポートやサービス等の提供はあるか。<br>・旧端末(※)の廃棄・再利用に関する有益な提案があるか。<br>※交換予定の旧端末は、dynabook（A6K1FRV81111）約11,000台<br>・OS変更に伴う支援が適切に行われるか | 5  |    |
| 6 通信環境      | (1)通信回線提供環境        | ・学習活動を円滑に実施していくにあたり、十分な通信環境（本市に適した通信容量プラン、通信速度の確保、通信遅延の有無など）が提供されるか。                                                                                                                             | 10 | 20 |
|             | (2)サポート体制          | ・通信不具合に係る申告があった場合の対応策が具体的に示されているか、優れた対応策か<br>・端末利用がより促進され、通信に課題が生じた場合に本市に寄り添った対応ができるか。                                                                                                           | 10 |    |
| 7 価格        | (1)通信費             | ・適切な価格であるか。                                                                                                                                                                                      | 10 | 20 |
|             | (2)通信費以外           | ・適切な価格であるか。                                                                                                                                                                                      | 10 |    |